

おしかわ
押川

しゅんろう
春浪 (1876~1914)



少年冒険小説家。松山城下(現、松山市)出身。本名は方在^{まさあり}。父はキリスト教の牧師で東北学院(現、東北学院大学)の創立者・押川方義^{まさよし}で、父の伝道に伴い、新潟、仙台などに転じた。明治学院(現、明治学院大学)や東京専門学校(現、早稲田大学)で学んだが、在学中より少年冒険小説を書き始める。『海底軍艦』は、巖谷小波^{いわや さぎなみ}によって紹介・出版され、名声を高めた。

卒業後は、博文館に入社し、『写真画報』、『冒険世界』の主筆として腕をふるい、また、『少年世界』、『中学世界』に新作を連載し、「地底の王冠」、「南極の怪事」、「新日本島」などの多くの作品を書き、富国強兵の時流に乗って、青少年の熱烈な支持を受けた。一方、スポーツ振興活動にも乗り出し、特に野球の振興に熱心に取り組んだ。なお、プロ野球創設者として知られる押川清は実弟である。

略歴

- 明治9(1876)年3月21日 松山城下の小唐人町^{ことうじんまち}に生まれる。
11月 父の伝道先の新潟へ移転
- 明治13(1880)年 両親とともに仙台に転居
- 明治22(1889)年 上京し、明治学院2年級に入学
- 明治28(1895)年 東京専門学校に入学
- 明治33(1900)年 巖谷小波に紹介され、『海底軍艦』を刊行する。
- 明治34(1901)年 東京専門学校を卒業
- 明治37(1904)年 博文館に入社。
- 明治39(1906)年 『写真画報』の主筆となる。
- 明治41(1908)年 『冒険世界』の主筆となる。
- 明治42(1909)年 日本運動倶楽部を結成、5月に天狗倶楽部を設立する。
- 明治44(1911)年 野球撲滅論に反論する。
- 明治45(1912)年 武俠世界社を設立。『武俠世界』を創刊し、主筆となる。
- 大正3(1914)年11月16日 39歳で永眠

(写真提供：仙台文学館)

〈関連図書〉

- ・押川春浪『海底軍艦』 桃源社 1972年
- ・横田順弥『日本SF古典集成』(全2巻) 早川書房 1977年
- ・押川春浪『押川春浪・軍艦全集』(全2巻) 桃源社 1979年
- ・横田順弥・會津信吾『快男児押川春浪』 徳間書店 1991年
- ・横田順弥『熱血児押川春浪』 三一書房 1991年
- ・横田順彌『押川春浪回想譚』 出版芸術社 2007年

〈主な収蔵資料〉…(P225, 129)

〈ゆかりのある場所〉…(P310, 188)